

科目名	国際文化演習 I A				
英語科目		ナンバリング	CIsem301		
開講期	春学期	開講学部等	文化学部	配当年次	3年次
教員名	中野 永子	単位数	2単位		

授業概要／Course outline

このゼミでは、英語圏出身の作家たちが発表した小説を読みます。作品と関連して、各自が興味を持つ事柄（例えば、イギリスと旧植民地との関係、文学における学問の諸分野の影響、ジェンダー・人種・階級の描かれ方など）について考察し、その成果を発表します。多様な視点から小説を分析することを通して、4年次の「演習Ⅱ」に向けて、各自が今後自分の専門として深く掘り下げたいテーマを見つけて研究していくための土台を築くことを目指します。

授業形態、授業方法等／Course form・type

【授業形態】

対面授業

【授業方法】

演習

・アクティブ・ラーニング授業（形態：ディスカッション、ディベート／グループワーク／プレゼンテーション）

ディスカッション、グループワーク、プレゼンテーションを中心に授業を進める。

・ICTを活用した授業（形態：Teams）

Teamsを活用する。

授業内容・授業計画／Course description・plan

第1回 はじめに

自己紹介の後、教員がゼミの進め方を説明する。

第2回 文献の読み方、要約の仕方

文献を読むために必要な知識の確認を行う。

第3回 小説に関するディスカッション（1）

事前に読んでおいた小説に関するディスカッションを行う。

第4回 小説に関するディスカッション（2）

引き続き、ディスカッションを行う。

第5回 小説に関するディスカッション（3）

引き続き、ディスカッションを行う。

第6回 小説に関するディスカッション（4）

引き続き、ディスカッションを行う。

第7回 小説に関するディスカッション（5）

引き続き、ディスカッションを行う。

第8回 小説に関するディスカッション（6）

引き続き、ディスカッションを行う。

第9回 小説に関するディスカッション（7）

ディスカッションをまとめる。

第10回 レポートの書き方

レポート執筆に必要な知識を確認する。

第11回 レポート執筆（1）

各自が収集した資料を紹介したり、レポートで扱うテーマを説明する。

第12回 レポート執筆（2）

各自が収集した資料を紹介したり、レポートで扱うテーマを説明する。

第13回 レポート執筆 (3)

レポートの内容を口頭で発表する。

第14回 レポート執筆 (4)

レポートの内容を口頭で発表する。

第15回 まとめ

春学期のまとめを行う。

準備学習等 (事前・事後学習) / Preparation and assignments

第1回

[事前学習] シラバスを読む。

[事後学習] 授業の内容を確認する。

第2回

[事前学習] ディスカッションに備えて、小説を読む。

[事後学習] 授業の内容を確認し、課題に取り組む。

第3回

[事前学習] ディスカッションに備えて、小説を読む。

[事後学習] 授業の内容を確認し、課題に取り組む。

第4回

[事前学習] ディスカッションに備えて、小説を読む。

[事後学習] 授業の内容を確認し、課題に取り組む。

第5回

[事前学習] ディスカッションに備えて、小説を読む。

[事後学習] 授業の内容を確認し、課題に取り組む。

第6回

[事前学習] ディスカッションに備えて、小説を読む。

[事後学習] 授業の内容を確認し、課題に取り組む。

第7回

[事前学習] ディスカッションに備えて、小説を読む。

[事後学習] 授業の内容を確認し、課題に取り組む。

第8回

[事前学習] ディスカッションに備えて、小説を読む。

[事後学習] 授業の内容を確認し、課題に取り組む。

第9回

[事前学習] ディスカッションに備えて、小説を読む。

[事後学習] 授業の内容を確認し、課題に取り組む。

第10回

[事前学習] レポートのテーマを考える。

[事後学習] レポートの準備として、資料収集を始める。

第11回

[事前学習] 集めた資料を読み、レポートのテーマを決める。

[事後学習] 参考文献リストを作成し、レポートを書き始める。

第12回

[事前学習] レポート執筆に関する質問などをまとめておく。

[事後学習] レポートに関する注意事項を確認しながら、執筆を進める。

第13回

[事前学習] レポート執筆に関する質問などをまとめておく。

[事後学習] レポートに関する注意事項を確認しながら、執筆を進める。

第14回

[事前学習] レポート執筆に関する質問などをまとめておく。

[事後学習] レポートに関する注意事項を確認しながら、執筆を進める。

第15回

[事前学習] レポートの執筆を進める。

[事後学習] レポートを完成させる。

1回の授業に対して、事前学習にも事後学習にも2時間ずつ必要である。

授業の到達目標/Expected outcome

- ・ 多様な視点から文学作品の様々な要素を比較することを通して、文学研究の基礎を身につけること。
- ・ 英語圏の歴史・文化に関する知識を身につけること。
- ・ 自分の立場を明らかにし、効果的に研究成果を伝えられるようになること。
- ・ 資料の集め方と使い方、意見の述べ方、文章の書き方を身につけること。
- ・ ディスカッションなどの作業を通して、ゼミ生同士で協力しあえるようになること。

身につく資質・能力/Competencies to be attained

- | | |
|-------|---------------|
| ・ 主体性 | 専門知識・専門技能 |
| ・ 発信力 | 【文化学部 国際文化学科】 |
| | ・ 人文学に関する知識 |
| | ・ 地域文化に関する知識 |

履修上の注意/Special notes, cautions

- ・ 毎回、参加者全員が積極的に発言することが求められます。そのためには、十分な準備が必要です。
- ・ やむを得ない事情で欠席する場合には、必ず連絡してください。

評価方法/Evaluation

平常点（授業への積極的な参加）：50%、課題：50%

教材/Text and materials

授業中に指示します。

質問や相談の方法/Instructor contact

授業中にお知らせするアドレスにメールをお送りください。

その他/Others

可能な方は「英語文学作品研究A」や「文学・芸術文化特論A」を履修してください。